

ソルフェージュスクール
NEWSLETTER

第15号 (2024年2月)

公益財団法人
 ソルフェージュスクール
 2024年2月14日発行

ちびっこ コンサート

2023年9月23日(土・祝)

津布楽先生が発起人となり、初めての開催となったコンサート。
 クッションや座布団の持ち込みOK!
 ピアノの下にもぐっても、寝っ転がっちゃってもOK!
 おおらかな雰囲気の中で、一緒に歌ったり踊ったり、お越しくだ
 された皆様のびのび楽しんでくださっていました。ご好評につき
 早くも2月23日に第2回が開催予定です。



～津布楽先生より～

初めての試みとして「ちびっこコンサート」(ちびコン!)を企画しました。主な対象は乳幼児～小学生ですが、大人が聴いても楽しめるようなコンサートを目指しました。クラシックのコンサートでは音を立てず、静かに音楽を楽しむことが一般的ですが、ちびコンはその真逆をコンセプトにしたコンサートです。もちろん音楽を楽しむことは変わりませんが、ピアノを中央に配置し子どもたちは曲に合わせて聴く場所を変え、音楽に合わせて体を動かし、自由に表現できる空間となりました。ピアノの下に入り音を感じるちびっこ、ピアノの指(鍵盤)の動きやピアノ内部(弦やハンマー)を目の前で楽しむちびっこ、江原陽子先生と一緒に歌うちびっこ、それぞれの感性で音楽を楽しんでいるちびっこの姿がありました。さらに、画家である羽賀洋子さんの絵本「つきといっしょにタランテラン」(プロジェクターを用いた大画面!)の読み聞かせや作詞家の桑原永江さんにもお出でいただき新曲の披露など、バラエティに富んだコンサートとなりました。そして、ソルフェージュスクールの素晴らしいホール(空間)で音楽を感じてもらうことも大きな願いでしたので、吉村隆子先生からホールや建物の説明もしていただきました。今後も大人と子どもがストレスなく、音楽を通して触れ合い、一緒に楽しめるようなコンサートを目指していきたいと考えています。ちびコン第二弾も、乞うご期待!です。ちびコンはお土産付きコンサートですが、和菓子「とう」(事務の小坂さんのお店)のどら焼きも大好評でした!



↑スタッフ手作りの入場チケット(上)と、おみやげのどら焼き!(下)



↑津布楽先生の奏でるピアノにもぐり込んだり鍵盤を覗いたり、音に近づいて夢中で耳を澄ませます。



↑ホールに響く江原先生の美しい歌声に包まれて、大人も子供も癒されます。



♪お客様の声

最大の不安は、「娘がじっと聞いていられるか」。なので、津布楽先生のごあいさつで、立ったり、ごろんとしたりしても何してもいいよ、と言われて、ほっとしました。ところが、うちの子はごろんごろん、開始早々駆け出して会場をでてしまい、親としては大ショック。しかし、そのあと会場に戻ると、私の手をとってみんなの前でピアノにあわせてダンスを披露。ステップを踏んでくるとターン。大好きな「アトと雪の女王」の本物の舞踏会の世界に入り込んだ気分だったのでしょ。私も娘といっしょに、初めてスタインウェイの鍵盤にふれ、そのやわらかな音色に驚いたり、ピアノの下にもぐってすぐ上でたたきだされた音のあざやかさに感動したり、かつてない経験ができました。帰宅後に娘は、「明日も行きたい!」。明日は無理だけど、また参加しようね。
 [中本幸子]

～プログラム～

- ♪ C. ベツォールト メヌエット BWV Anh.114
- ♪ C. ベツォールト メヌエット BWV Anh.115
- ♪ W. A. モーツァルト アンダンテ 八長調 K. V. 1a
- ♪ W. A. モーツァルト アレグロ 八長調 K. V. 1b
- ♪ W. A. モーツァルト トルコ行進曲 K. 331 より
- ♪ W. A. モーツァルト きらきら星変奏曲 K. 265
- ♪ 村田さち子/大久保みどり ほしのこもりうた
- ♪ L. v. ベートーヴェン エリーゼのために Wo059
- ♪ J. F. F. プルグミュラー アラバスク Op. 100-2
- ♪ J. F. F. プルグミュラー パラード Op. 100-15

～休憩～

- ♪ 保富康平/H. C. ワーク 大きな古時計
- ♪ 高野辰之/岡野貞一 紅葉
- ♪ つぶらくあんり お月さま
- ♪ 羽賀洋子 タランテラン (絵本読み聞かせ)
- ♪ 羽賀洋子/津布楽杏里 タランテラン
- ♪ 金子みすゞ/横山裕美子 わたしと小鳥とすすと
- ♪ 桑原永江/津布楽杏里 ナイフとフォークのフォークダンス
- ♪ J. ブラームス ハンガリー舞曲 第5番

おさらい会

2023年10月22日(日)

日頃のレッスンの成果を発表する「おさらい会」。他の生徒さんや保護者の方など、人前で演奏することも大切な学びとなります。今回はリコーダーの四重奏や声楽のデュエット、2台ピアノなど、普段にも増してバラエティに富んだラインナップの会となりました。その中で、江原先生に師事している声楽の清水様に、小学6年の神田君とデュエットで初めてのおさらい会に挑戦した感想を伺いました。

♪初めてのおさらい会♪

歌のレッスンを始めたきっかけは、コーラスに参加したことでした。発声に始まり少しずつ歌うことの楽しさを感じられるレッスンの時間となりました。イタリア歌曲からオペラのアリア、ドイツ歌曲と引き込まれて十年目となった今年、日本歌曲を歌うことになりました。

水曜日の私のレッスンの後はボーイソプラノの神田君です。私の歌っていた「この道」や「赤とんぼ」、そして「花」を一緒に歌うようになり、二重唱に発展しました。彼から「一緒におさらい会に出よう」と誘われた時はびっくり。自身だけの楽しみだった歌ですが、神田君の素敵な声に助けられて、初めてのおさらい会となりました。

当日はコーラス仲間が十人ほど応援に来てくださり、嬉しい中にもすっかり緊張した「からたちの花」となりましたが、二重唱の「花」は二人で楽しく歌うことができました。年齢の差を越えて、一緒に歌えたことは私にとって素晴らしい宝物となりました。
【清水靖子】



↑ 普段からとっても仲良しの神田君と清水さん。全く緊張を感じさせない素敵な笑顔で、いつもの素晴らしいハーモニーを聴かせてくださいました。

～プログラム～

- | | | |
|--------|------------------------|---|
| 1. Pf | H. V. ゲール | 蝶々 |
| 2. Vn | バッハ | メヌエット |
| 3. Pf | ベートーヴェン | トルコ行進曲 |
| 4. Vn | ダンクラ | エア・パリエ Op. 89-1 |
| 5. Vo | 桑原永江/若松歌 | 船で行こう! |
| 6. Pf | ベートーヴェン | ソナタ 第14番 第1楽章 |
| 7. Pf | ショパン | 華麗なる大円舞曲 Op. 18 |
| 8. Rec | J. H. シャイン
M. セイバー | アルマンドとトリブラ
ダンス組曲より ルンバ/パソドブレ/チャールストン |
| 9. Pf | バッハ | イタリアンコンチェルト 第2・第3楽章 |
| 10. Vo | 北原白秋/山田耕筰
武島羽衣/滝廉太郎 | からたちの花
花 |
| 11. Pf | モーツァルト | 2台のピアノのためのソナタ 第1楽章 |



楽しくアンサンブル 2023年11月23日 (木・祝)

定期的開催される「楽しくアンサンブル」。小学3年生以上で楽器が演奏できる方なら、どなたでもご参加可能な日帰りイベントです。初めて会う方々とも、アンサンブルを通してすぐに仲間になれる特別な時間。それぞれのレベルに合わせて曲を選びますので、気になる方はぜひお気軽にお問い合わせください。今回は初めてご参加くださった市川様に、ご参加の経緯や当日の様子を伺いました。

♪音色の変化を感じたひととき♪

私のヴァイオリンの先生からソルフェージュスクールの話聞き、早速ホームページを見たところ「楽しくアンサンブル」のご案内があり、今回初めての参加となりました。課題曲はモーツァルトのカルテットとクインテット。難しそうに見えたので譜読みが間に合うか少し心配になりましたが、YouTubeで聴いてみるととても良い曲でしたので、当日が楽しみになりました。

予想通りアンサンブルはとても楽しく、クインテットは初めてでしたので貴重な体験ができました。先生から「雰囲気を作るには」「モーツァルトの音色にするには」「音を合わせるためには」などのポイントをご指導をいただき、何度か弾いているうち、少し音色が変化したかな?と思うこともありました。

どうすれば素敵な音色を奏でることができるのか、もっと知りたくなりました。また参加したいと思います。
【市川真理】

妹尾先生にカルテットの指導を受ける様子。年齢や経験は関係なく、初めて顔を合わせる人も音楽を通じてすぐに打ち解けて仲良くなれるのが、ソルフェージュスクールのイベントならではの不思議で楽しい特徴です。ぜひたくさんの方にご参加いただき、この楽しさを知っていただきたいと思います。→

クラリネットの古澤先生と、リコーダーアンサンブルを楽しむ子供たち。今回は小学生の参加も多く、賑やかな会となりました。↓



～課題曲～

- ♪ モーツァルト カルテット K. 158
- ♪ モーツァルト クインテット K. 515
- ♪ ショスタコーヴィチ ピアノトリオ
- ♪ リコーダーアンサンブル など

クリスマスコンサート

毎年恒例のクリスマスコンサート。今回は、「若者たちのための室内楽クラス」所属メンバーとしてコンサートに出演した堀山耕太郎君に、室内楽クラスの感想とともにコンサートを振り返っていただきました。

2023年12月17日(日)

私は今回、「若者たちのための室内楽クラス」に一学期に引き続き参加させていただきました。弦楽クラスはとても和やかな雰囲気、練習の時から充実した時間を過ごすことができました。また、このクラスにはプロの方もいらっしゃり、いい刺激を受けながら練習することができたほか、林先生の指導により曲をより深く理解しながら演奏することができました。

クリスマスコンサート本番では、楽しくのびのびと演奏することができたので良かったです。また時間があればこのクラスに参加したいです。このコンサートでは、私が演奏に参加した曲だけではなく、先生方の素晴らしい演奏なども聴くことができ、とても充実した時間を過ごすことができました。ありがとうございました。
【堀山 耕太郎】



↑歌、ピアノ、クラリネット、ヴァイオリンと4人のハーモニーで、静かで儼かな雰囲気になったアヴェ・マリア。

←「若者たちのための室内楽クラス」によるエルガーのセレナーデ。調和のとれた響きがホールに広がりました。

【プログラム】

- ・5つの小2重奏曲 キュイ
- ・ヴァイオリンソナタ1番1楽章 フォーレ
- ・セレナーデ Op. 20 エルガー
- ・ゴルトベルグ変奏曲 BWV988 J. S. バッハ
- ・『美しきロスマリン』ほか クライスラー
- ・アヴェマリアほか カッチーニ



吉村順三回顧展

まなざし 建築家・吉村順三の眼 -アメリカと日本-

3月28日まで開催中

@ギャラリーエークウッド

ソルフェージュスクール創設者・大村多喜子の夫であり、日米の建築に大きな影響を与えた建築家・吉村順三の足跡をたどる展覧会「建築家・吉村順三の眼 -アメリカと日本-」が、現在東京・東陽町の「ギャラリーエークウッド」(竹中工務店 1F)にて開催中です。

アントニン・レーモンドに師事し、日本の精神性や人間の生活に寄り添った、温かさや静謐さに包まれる建築の数々を手がけた吉村の功績が展示されており、見ごたえのある内容となっております。ソルフェージュスクールも紹介されており、大村多喜子が志した音楽教育の理念が空間に表れているこの環境が、現在も子供から大人まで多くの生徒の学び舎として生きている

ことがよくわかります。

3月28日まで開催中です。
詳細は公益財団法人ギャラリーエークウッド(東京メトロ東陽町駅より徒歩3分)

<https://www.a-quad.jp/>にてご確認ください。



【今後の予定】

ちびっこコンサート

2月23日(金・祝)

おさらい会

3月20日(水・祝)

春のミュージックキャンプ

3月30日(土)~31日(日)



ソルフェージュスクールではHPの他、公式 Facebook、Instagram、Xを開設しております。詳細はQRコードにてlit.linkをご参照の上、ぜひフォローをお願いします♪

〈感染症対策〉

新型コロナウイルス、インフルエンザなど様々な感染症が流行しています。予防のため、手洗い・うがい・マスク着用を心がけましょう。

体調がすぐれない時は、無理せずお休みください♪



〈編集後記〉

災害や事故など悲しいニュースの多い年明けとなりました。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く穏やかな日常が過ごせますようお祈り申し上げます。